

モルタル面及びせっこうプラスター面

7章9節：つや有合成樹脂エマルションペイント塗り(EP-G) ノボクリーンビュー艶有（ゼロVOC仕様）

公共仕様No.
DNT-改修・9-1-01

使用材料一覧表

規格 一般名称		商品名	ホルムアルデヒド 放散等級	希釈剤
1	JIS K 5663 合成樹脂エマルションシーラー	ノボクリーンシーラー	F☆☆☆☆	水道水
2	JIS K 5660 つや有合成樹脂エマルションペイント	ノボクリーンビュー艶有	F☆☆☆☆	水道水

塗装仕様

表7.2.4 モルタル面及びせっこうプラスター面の下地調整【RA種】

※詳細は、7.2.5 モルタル面及びせっこうプラスター面の下地調整をご参照ください。

工程		塗料その他			面の処理
		規格番号	規格名称	種類	
1	既存塗膜の除去	—			ディスクサンダー、スクレーパー等により、全面除去する。
2	汚れ、付着物除去	—			素地を傷つけないようにワイヤブラシ等により、除去する。
3	ひび割れ部の補修	—			4章[外壁改修工事]によるひび割れ部の補修は、特記による。
4	吸込止め	JIS K 5663	合成樹脂エマルションシーラー	—	既存塗膜を除去した範囲に塗り付ける。
5	穴埋め、 パテかい	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	ひび割れ、穴等を埋めて不陸を調整する。
		JIS K 5669	合成樹脂エマルションパテ	耐水形	
6	研磨紙ざり	研磨紙P120～220			乾燥後、表面を平らに研磨する。
7	パテしごき	JIS A 6916	建築用下地調整塗材	C-1	全面をしごき取り平滑にする。
		JIS K 5669	合成樹脂エマルションパテ	耐水形	
8	研磨紙ざり	研磨紙P120～220			乾燥後、全面を平らに研磨する。

表7.9.1 モルタル面及びせっこうプラスター面のつや有合成樹脂エマルションペイント塗り【A種】

※詳細は、7.9.2 コンクリート面、モルタル面、せっこうプラスター面、せっこうボード面、その他ボード面等のつや有合成樹脂エマルションペイント塗りをご参照ください。

工程		商品名	色相	混合比率 (重量比)	希釈率(%) (重量比)	塗装方法	塗付け量 (kg/㎡/回)	塗装間隔 (20℃)
1	下塗り	ノボクリーン シーラー	白	—	10～20	刷毛 ローラー	0.07	2時間以上 1ヶ月以内
					20～30	スプレー		
2	中塗り (1回目)	ノボクリーン ビュー艶有	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
					10～20	スプレー		
3	研磨紙ざり	研磨紙P220～240					—	清掃後
4	中塗り (2回目)	ノボクリーン ビュー艶有	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	2時間以上
					10～20	スプレー		
5	上塗り	ノボクリーン ビュー艶有	各色	—	5～10	刷毛 ローラー	0.10	—
					10～20	スプレー		

注意事項

- * 上記塗付け量は、国土交通省 公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）令和4年版に掲載されている数値です。
そのため実際の塗付け量は被塗物の形状や、塗装方法、環境によって増減することがあります。
- * 商品の詳細、塗装上の注意事項につきましては、カタログ、単品説明書などを参照ください。